

【きょうのめあて】「あさの おひさま」を こえにだして よもう

こくご

4がつ28にち（かようび）

きょうかしょ26～27ページ
「あさの おひさま」

めあてについて

今日のめあては、「あさの おひさま」という詩を、**口の形に意識して、明るく元気な声で読める**ことです。

詩の中での言葉の表現にも注目させたいため、おうちの人から子どもたちに「どう思う？」と語りかける場面を用意しています。よろしくお願いします。

復習

●きょうかしょ 22ページと 23ページと 24ページを こえにだして よもう。

（「大きく口をあけて読めたね。」「口がしっかりあいていたら、明るい声が出ていたよ。」など、口の形を意識できるような声かえをして、たくさんほめてあげてください。）

活動①

●「あさの おひさま」をよもう。

（教科書の26～27ページです。）

「おうちの人全部読む→おうちの人に続いて、一行ずつ読む→おうちの人に続いて、二行ずつ読む→一人で全部読む」など、段階を踏んで一緒に読んであげてください。）

活動②

●「のっこり うみから おきだした」とはどういうことかな、かんがえよう。

次の①～③の順にお子さんに聞いてあげて、一緒に話しあってみてください。

①「のっこり」ってどんな感じがする？

②「おひさまがのっこりうみからおきだした」ってどういうことだと思う？

③（できるなら）「おひさまになって、のっこりうみから起きてみて」をやってみて。

活動③

●「ざぶんと うみで あらったよ」とはどういうことかな、かんがえよう。

次の①②の順にお子さんに聞いてあげてください。

①「ざぶん」ってどんな感じがする？

②「おひさまになって、ざぶんと うみで あらったよ。」をやってみて。

活動④

●「ひらがなれんしゅう」ノートの「し」のページを しよう。

（「えんぴつの持ち方」が正しくできているか見てあげてください。）

「上手に「はらい」ができたね。」「えんぴつの持ち方もばっちり！」などほめてあげてください。）

活動⑤	●「し」からはじまる ことばを さがそう。
	(例:「しまうま」「しりとり」「しっぽ」など、「し」から始まる言葉を見つけます。
	今日の「こくご」の学習は以上です。ありがとうございました。